

第41回田原市市民協働まちづくり会議（書面）

日時：令和8年3月19日（木）

1 報告事項

(1) 令和7年度 田原市市民活動支援制度の活用状況について 資料1

- ・令和7年度の田原市市民協働まちづくり事業補助金の活用状況です。
5件、総額486,000円（通常枠2件、新規団体枠3件）
- ・市民提案型委託事業では、YAROMA Iの「被災時におけるジェンダーリテラシー向上事業」として親子向けの防災キャンプを開催しています。

(2) 令和8年度 田原市市民活動支援制度について 資料2

- ・次年度についても、令和7年度と同様に支援制度を展開予定です。

(3) 田原市民活動支援センターの運営について 資料3

- ・市民活動支援センターの運営について、公募を行い、委託を予定しています。
毎週火・土曜日の正午から午後4時まで開設し、相談・情報発信のほかに、
受託団体の発案で交流会や講演会を行います。現在1団体の応募があります。

(4) 市民活動だより VOL. 34 発行 資料4

※しみんのひろば開催（令和8年2月1日）チラシ

(5) 企業・学生ボランティアについて 資料5

- ・トヨタ自動車田原工場では、保育園、蔵王苑等の清掃活動や、アイシン田原工場やフタバ産業田原工場の方とともに少年少女発明クラブの指導など幅広く活動をしていただきました。
- ・田原福祉グローバル専門学校のボランティア「たっぷく冒険隊」が、田原市内の小学3年生から6年生を対象に、専門学校の館内で福祉に関する用具や言葉を取り入れたゲームを通して福祉の魅力を伝えています。

2 その他

○委員の取組み 資料6

○田原市市民協働まちづくり事業補助金の報告会・審査会

令和8年3月26日（木） 田原市役所 大会議室

- ①午後6時から 令和7年度報告会
- ②終了後 令和8年度公開審査会

<資料一覧>

資料1	令和7年度 田原市市民活動支援制度の活用状況
資料2	令和8年度 田原市市民活動支援制度
資料3	田原市民活動支援センターの運営について
資料4	市民活動だより Vol.34、しみんのひろば（チラシ）
資料5	企業・学生ボランティア 活動紹介
資料6	委員の取組み

田原市市民協働まちづくり会議委員名簿

任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日

番号	職名	委員氏名	役職等	備考	
1	委員	わたらい みかこ 渡会 美加子	— (公募) —	1号委員 (公募市民)	
2	委員	はしもと さとえ 橋本 聡恵	— (公募) —	1号委員 (公募市民)	
3	委員	ふじわら ひろやす 藤原 裕泰	田原市地域コミュニティ連合会理事	2号委員 (市民活動団体)	
4	委員	すずき ゆうだい 鈴木 雄大	田原青年会議所専務理事	2号委員 (市民活動団体)	
5	委員	かなざわ みゆき 金澤 みゆき	田原市ボランティア連絡協議会副会長	2号委員 (市民活動団体)	
6	委員	ふじい ただよし 藤井 正剛	田原市文化協会会計	2号委員 (市民活動団体)	
7	委員	かい ふみお 甲斐 文夫	田原市スポーツ協会書記	2号委員 (市民活動団体)	
8	委員	まえざわ まさかつ 前澤 政勝	田原市商工会副会長	3号委員 (事業者の団体)	
9	委員	ませ ひろふみ 間瀬 浩文	J A愛知みなみ代表理事専務	3号委員 (事業者の団体)	
10	委員	おおば ひろかず 大羽 浩和	田原市企画部長	4号委員 (市の機関)	
11	委員	ふじい よしたか 藤井 吉隆	愛知大学地域政策学部教授	5号委員 (学識経験者)	

【事務局】

企画部 企画課	平井 堅一郎 (次長兼課長) 宮嶋 綾子 (課長補佐兼係長) 藤村 美玖 (主事補)
---------	--

令和 7 年度 田原市市民活動支援制度の活用状況

1 田原市市民協働まちづくり事業補助金

(1) 通常枠

市内の市民活動団体が行う公益的な事業（地域づくり、福祉、環境保全等）の事業費の一部を支援する制度。団体の自立を促し、目的実現を支援するため、補助は3年を限度としている。

(補助率 1/2、上限 20 万円)

○補助額 5 万円超から 20 万円以下（補助対象経費 10 万円を超える）の事業

団体名・事業名	事業内容	補助額 (総事業費)	事業担当課
子育てサークル ここしか 子育て世代のいのちの学び	お米の勉強会や豚の飼育体験を通して、自然の恵みや仕組みを理解し、生産者の方やいのちをいただくことへの感謝の気持ちが芽生えた。 豚の成長を見守る中で、環境や地域、自分達の生活を見つめなおすきっかけになり、自然の中で協力し、知恵を出しあいながら活動することで、保護者も子どもを見守りながら学び、みんなで子育てをする場となった。	200,000 円 (512,498 円)	親子交流館
一般社団法人ほつきよく たはらマーブルタウン 2025	子どもたちが仮想都市であるマーブルタウンの住民として、役場、銀行、警察などの職業体験やまちづくりの選挙等を通じて自治の仕組みを体験し、遊びながら自ら考え学ぶ自主性を育むことを目的としたイベント「たはらマーブルタウン 2025」を開催。	138,000 円 (309,719 円)	企画課

(2) 少額枠

○補助額 5 万円以下（補助対象経費 10 万円以下）の事業 **(補助率 1/2、上限 5 万円)**

→応募団体なし

(3) 新規団体枠

新しく設立された団体の活動経費の一部を支援するもので、市民活動団体の新しい担い手づくりを目的とする。**(補助率 10/10、上限 7 万円)**

■当該年度に設立満3年に満たない団体

団体名・事業名	事業内容	補助額 (総事業費)	事業担当課
育ち愛まるしえ実行委員会 育ち愛まるしえ	「ママ・パパたちが“自分を大切にする”時間と出逢いを届ける」ことを目的としてマルシェを開催。 地域の中でつながり合い、支え合えるコミュニティづくりを通して、子育て中の保護者が心から安心できる居場所を提供することで、同じような悩みや思いを持つママ・パパたち、小中高校生のボランティアや経験豊かな保育士等との交流を通じ、温かなつながりを育む地域マルシェとなった。	46,000 円 (72,721 円)	子育て支援課

<p>Blue Wings スマイルビーチクリーン ～海から始まる幸せ～</p>	<p>「海のゴミをなくし、その魅力を伝えたい」という想いのもと、白谷海浜公園での月1回の清掃と、拾ったマイクロプラスチックをアクセサリ等へアップサイクルし販売を行うなど、廃棄物の削減と資源の有効活用を図った。</p>	<p>57,000 円 (66,063 円)</p>	<p>廃棄物対策課</p>
<p>リ・ライト アップサイクル環境啓発 プロジェクト ～リ・ライト～</p>	<p>家庭の「廃油」と「使い捨てカイロ」を組み合わせた独自のろ過技術で廃棄物をキャンドル等へ再生（アップサイクル）することで、水質汚染防止と資源の有効活用を実践した。 ワークショップを通じ、参加者に「ごみを資源として捉え直す視点」を提供し、身近な環境問題に対する理解を促した。</p>	<p>45,000 円 (52,428 円)</p>	<p>廃棄物対策課</p>

2 市民提案型委託事業制度

市民活動団体からの提案による事業の委託制度。市が目的を決めて募集する「テーマ提示型」と、団体が分野や取り組みを自ら考えて提案する「自由テーマ型」がある。

※令和7年4月号広報及び田原市ホームページで周知

【テーマ提示型】

- (1) 募集期間：令和7年4月1日（月）～5月30日（金）
- (2) 募集テーマ：男女共同参画啓発事業（委託費上限：130,000円）
- (3) 応募団体：YAROMA I
- (4) 事業名：被災時におけるジェンダーリテラシー向上事業

○親子向けの防災キャンプを開催

（開催日）令和7年11月8日（土） 10:00～14:00 参加者8組24名

（場 所）ほうべの森

（対 象）小学生とその保護者

（講 師）こもれび助産院 助産師 河辺紅子

（テーマ）親子 de 防災キャンプ

～大切な自分のからだ、自分で守れるように備えよう

- (5) 事業内容

- ・子どもと一緒に子育て世代や女性目線での防災を考え、お子さんに自分が大切な存在であることを体験を通して届ける参加型の講座を実施。
- ・災害時の非常食の調理や試食の他に、避難所生活において、トイレなどの日常生活を安心安全に送るためのプライベートな環境（空間）を確保することや、「性」や「いのち」の関わり方の大切さについて学ぶ。

【自由テーマ型】

- (1) 募集期間：4月1日～7月30日

→応募団体なし

3 社会貢献活動災害補償制度

市民公益活動（社会貢献活動）中の万一の事故に対して、田原市社会貢献活動災害補償制度により、一定額の補償を準備し、活動者又はその指導者が安心して活動していただくことにより、市民協働のまちづくりの促進を図る。

【制度活用状況】※事故件数は、契約期間（5月3日～翌年5月3日）で集計

	傷害事故	損害賠償	合計	備考
令和3年度	5件	1件	6件	
令和4年度	22件	0件	22件	
令和5年度	16件	1件	17件	
令和6年度	9件	2件	11件	
令和7年度	16件	3件	19件	R8.3.3現在

令和8年度 田原市市民活動支援制度

田原市では、市民参画・協働のまちづくりを促進するため、市民の皆さんが実施する公益的な活動を支援するための制度を設けています。ぜひ、あなたの市民活動にご活用ください。



みんなで社会に役立つ活動がしたい！

田原市市民協働まちづくり事業補助金

健康福祉・環境保全・地域づくりなどの公益活動を行う市民活動団体さんを応援する制度です。柔軟な発想で、社会に役立つ活動をぜひご提案ください！
※事業の経費や団体の設立年数により利用できる枠が異なります。



① 通常枠(補助対象経費が 10 万円を超える事業)

【募集期間】

令和 8 年 2 月 2 日(月)～3 月 2 日(月)

* 補助限度額 20 万円(補助率 2 分の 1)

② 少額枠(補助対象経費が 10 万円以下の事業)

【募集期間】

令和 8 年 2 月 2 日(月)～令和 9 年 1 月 15 日(金)

随時受付(予算額に達し次第終了)

* 補助限度額 5 万円(補助率 2 分の 1)

* 活動のための講座の受講・視察も対象となります

③ 新規団体枠

新たに仲間を募って立ち上がった市民活動団体さんを応援する制度です。

【募集期間】

令和 8 年 2 月 2 日(月)～令和 9 年 1 月 15 日(金)

随時受付(予算額に達し次第終了)

* 補助限度額 7 万円(補助率 10 分の 10)

* 設立 3 年未満の団体が対象となります



少額枠では、市民活動団体の活動に関連する講座の受講や先進事例の視察も補助対象となります！ぜひご活用ください。

市民提案型委託制度

市民活動団体さんが提案した地域の課題を解決するための事業を、市と団体が委託契約を結び、実施します。

市役所の仕事をわたしたちでやってみよう！



【テーマ提示型】

【令和 8 年度募集テーマ】男女共同参画啓発事業

男女共同参画を市民の方に広く知ってもらうための講座の企画、開催やパンフレットの作成など

【募集期間】

令和 8 年 4 月 1 日(水)～5 月 29 日(金)

* 事業費 13 万円(上限)

【選考方法】

書類審査、審査会(非公開)

※予算額は田原市議会第 1 回定例会議決後に確定します。

【自由テーマ型】

「こんな事業があれば地域の課題が解決できるかも！」という企画など、皆さんの自由な発想でご提案ください。

【募集期間】

令和 8 年 4 月 1 日(水)～7 月 31 日(金)

* 事業費 100 万円(上限)

【選考方法】

書類審査、審査会(非公開)



○それぞれの補助金、委託制度の詳細な募集概要は、市ホームページで紹介しています。



田原市社会貢献活動災害補償制度



田原市市民協働まちづくり条例の施行に伴い、市民活動団体による市民公益活動に取り組みやすい環境を整える市の責務が明確化されました。市では市民公益活動(社会貢献活動)中の万一の事故に対して、田原市社会貢献活動災害補償制度により、一定額の補償を準備し、活動者又はその指導者が安心して活動していただくことにより、市民協働のまちづくりの促進を図ります。

補償対象となる団体

市内に活動拠点を置く5人以上で構成する市が認めた団体(地域コミュニティ、体育協会、文化協会、市や社会福祉協議会が事務局を担う団体など 詳しくは行政課へお問合せください。)で、継続的に活動し、その責任者が明確になっている団体。 ※市外居住者が構成員の過半数を占める団体を除く。

補償対象となる活動

補償対象団体が自主的に取り組む社会貢献活動で、計画的、継続的又は臨時的な直接的活動。

情報発信

市民活動だより



広報たはら



ATTAKA



インスタグラム



フェイスブック



どすごいネット



ホームページ



田原市民活動支援センター

市民活動に関する相談、支援等を行っています。

■田原文化会館フリースペース 【電話】0531-22-1111(内線 811)※開設時のみ
【開設日時】火曜日・土曜日 12:00~16:00
【Eメール】shiminkatsudo@city.tahara.aichi.jp

■田原市役所企画課(南庁舎 3 階) 【電話】0531-23-3507 【FAX】0531-23-0669
【窓口受付時間】平日 9:00~16:30
【Eメール】kyoudou@city.tahara.aichi.jp



田原市民活動支援センターの運営について

【1】田原市民活動支援センターの運営状況

(1) 設置目的: 市民活動の活性化を図るため、平成19年度に設置

- 市民活動団体に対する情報の提供
- 市民、団体間の交流促進
- その他支援による市民活動の推進

(2) 設置場所及び設備

- 場所: 田原文化会館フリースペース内 約35.8㎡
- 設備: カウンターテーブル、掲示板、閲覧用パソコン、電話(内線)、メールアドレス、印刷機 等

(3) 運営体制の経緯

	運営方式
H19.4～H22.3	《業務委託》 特定非営利活動法人たはら広場
H22.4～H28.3	《市直営》 市民活動推進スタッフ(嘱託員)、市民協働課職員
H28.4～H29.4	《市直営》 企画課協働係職員
H29.5～	《業務委託》 たはら市民活動応援隊

(4) 運営内容

- 市民活動相談、情報紙発行、広報記事作成、メールマガジン等の発行、市民活動団体交流・啓発事業企画、東三河市民活動推進協議会への協力、講座の開催、印刷機管理 等

(5) 相談件数推移

年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7
総件数	(4.5休)49	64	43	64	29	35

※令和7年度は令和8年2月末までの集計

(6) 主な相談内容

- 活動相談 → NPO設立・手続き関係はどうしたらいいか
- 補助金関連 → 市補助金の申請相談／各種助成制度の情報収集
- 広報 → 市広報媒体への掲載依頼等
- 一般 → 情報交換
- 市民活動団体交流会 → イベント出展等の相談

【2】令和8年度の運営体制(予定)

(1) 応募団体：たはら市民活動応援隊

(2) 委託期間：令和8年4月1日～令和9年3月31日

(3) 開設日：原則 毎週火・土曜日／正午～午後4時

(4) 委託金額：708,000円(予定)

(5) 委託内容

(1) 市民活動に関する相談及び助言

(2) 市民活動を行う人材の育成及び支援

① 市助成金の周知と相談支援、各種民間助成金情報の周知と相談支援

② 市民及び市民活動団体を対象とした講座「市民まちづくり講座」の開催

※外部の講師料については、市の予算で対応。

③ 市民活動団体間の交流及び市民活動への参加啓発の促進

※交流・参加啓発の促進に係るイベントの開催を含む

(3) 市民活動に関する情報の収集、提供及び発信

① 市民活動の取材

② 市民活動だよりの原稿作成(年1回)

③ 広報たはらの原稿作成

④ メールマガジンの発行

⑤ SNSを活用した情報発信(市民活動に関する情報周知)

⑥ どすごいネットを活用した情報の収集及び発信



田原で市民活動に取り組む“ヒトたち”を紹介します！

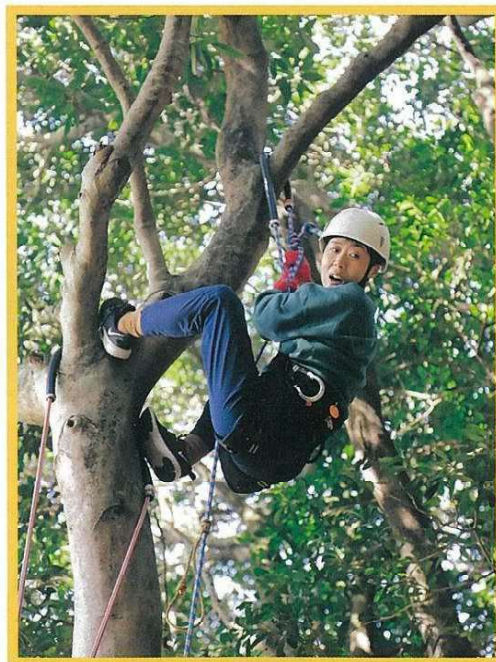
渥美半島環境活動協議会(CAEA)

CAEAは、2016年に、渥美半島で環境活動に取り組む団体・個人が集まって設立した協議会です。「渥美半島の豊かな自然を未来に引き継ぐ」ことを目的に活動をしています。

具体的な活動としては、渥美半島の環境について学ぶ『講演会』・自然とふれあい、自然を楽しむ『大人の自然塾』・渥美半島生態系ネットワークとの共催で渥美半島の自然と歴史を訪ねる『バスツアー』・渥美半島の環境への思いを共有し、つながる場とする『フォーラム』・環境教育をすすめる学校を応援する『環境教育フォーラム』を行っています。

渥美半島の豊かな自然が未来につながることを願っています。

活動の様子



*連絡先 渥美半島環境活動協議会(CAEA)
090-9123-7983

令和7年度 「市民まちづくり講座」を開催しました。



田原市民活動支援センターでは、まちづくりについて考え、学ぶ機会として「市民まちづくり講座」を毎年開催しています。

令和7年度は、6月22日(日)に「東大を辞め渥美半島へ!?移住した理由」と題し、講師に鈴木さやか氏を迎え、渥美半島でのまちづくりについて学びました。

講演後には受講者同士でグループディスカッションを行い、地元のまちづくりに関わることや自らの活動に対する想いなど活発な意見が交わされました。

講師●鈴木さやか氏

ソーシャルデザイナー。東京農工大卒、東京大学大学院中退。

2020年に渥美半島に移住。「レイUPDATEプロジェクト」に関わる。

講座の内容

渥美半島に移住したのは、海あり山ありの自然の豊かさや食の鮮度と安全、美味しさに加えて、人との距離が近く、人の思いやりや助け合いが感じられ、そうした分かち合いがとても温かかったから。課題もあるが「私が何かできそう!」と思える関わり代(かわりしろ)を強く感じた。

人との関わりの中で可能性が広がり、「さあやろう」というパワーが新しいまちづくりの活力になる。



受講者の感想

- 自分とは違った視点で自分の住んでいるところの魅力が聞けて良かった。
- 講師が自らの道を見つけ自由な発想で伸び伸びと活動していることが素敵。
- 渥美の魅力を改めて感じる機会になった。
- 地元を盛り上げたいと思っていたので刺激とアイデアをもらえた。
- もっと多くの若者に聴いてもらいたい内容だった。
- これだけ真剣にまちづくりを考えている方がいることに感動した。自分にも何かできることはないかと考える良い機会となった。

第19回しみんのひろばを開催しました!



2月1日(日)に田原文化会館において「第19回しみんのひろば」を開催しました。

当日は、多くの参加者にまちづくりに関わる団体の活動を紹介し、交流することができました。

これからもまちづくりを楽しみ、団体の活動や人との繋がりを広げていきたいです。



令和7年度

補助金・委託制度を活用した団体事業をご紹介します!

田原市市民協働まちづくり事業補助金

育ち愛まるしえ実行委員会

育ち愛まるしえ

子育て世代が、地域の中でつながり、支え合うコミュニティづくりのため「マルシェ」を開催しました。



5つの事業で
活用がありました!



一般社団法人 ほっきょく

たはらマーブルタウン
2025

子どもたちが仮想都市であるマーブルタウンでまちづくりを体験し、自ら考え、学ぶ自主性を育むことを目的としたイベントを開催しました。



子育てサークル ここしが
子育て世代のいのちの学び

お米や豚を育てて食べる体験会を開催し、子どもたちが食べ物へ感謝する気持ちを学びました。

Blue Wings

スマイルピーチクリーン
～海から始まる幸せ～

海岸清掃のほか、ごみとして捨てられるはずだったものをアクセサリー等に再利用することで、環境意識を高める活動をしました。



リ・ライト

アップサイクル
環境啓発プロジェクト
～リ・ライト～

「ごみを資源」として捉え直すことを目的に、廃油からのキャンドル制作やワークショップを行いました。



市民提案型委託制度【テーマ提示型】

YAROMAI

被災時におけるジェンダーリテラシー向上事業
「親子de防災キャンプ」開催

子どもと一緒に子育て世代や女性目線での防災を考え、お子さんに自分が大切な存在であることを体験を通して届けました。

災害時の非常食の調理、避難所生活におけるトイレなどのプライベート環境を確保することや、「性」や「いのち」の関わりを親子で一緒に学びました。



補助金を活用して「まちづくり」に取り組んでみませんか？

田原市では、市民の皆さんが実施する公益的な活動を支援するための制度を設けています。
ぜひ、あなたの市民活動にご活用ください。

田原市市民協働まちづくり事業補助金

※現時点での予定です。

通常枠(補助対象経費10万円を超える事業)

募集期間 ● 令和8年2月2日(月)～3月2日(月)

補助金額 ● 上限20万円、補助率2分の1

※企画審査会があります。

少額枠では、市民活動団体の活動
に関連する講座の受講や先進事例
の視察も補助対象となります！



少額枠(補助対象経費10万円以下)

募集期間 ● 令和8年2月2日(月)～令和9年1月15日(金)

補助金額 ● 上限5万円、補助率2分の1

※活動のための講座の受講、視察も対象となります。

新規団体枠

新たに仲間を募って立ち上がった市民活動団体を
応援するものです。

募集期間 ● 令和8年2月2日(月)～令和9年1月15日(金)

補助金額 ● 上限7万円、補助率10分の10



設立満3年未満の団体さんを
対象とした枠です！
皆さんの新しい活動を応援します！

市民提案型委託制度

市民活動団体が提案した地域の課題を解決するための事業を、
市と団体が委託契約を結び、実施します。

市役所の仕事を
わたしたちで
やってみたいな！



テーマ提示型

令和8年度募集テーマ **男女共同参画啓発事業**

男女共同参画を市民の方に広く知ってもらうための
講座の企画、開催やパンフレットの作成など

募集期間 ● 令和8年4月上旬～5月下旬(予定)

選考方法 ● 書類審査、非公開審査会

事業費 ● 上限13万円

自由テーマ型

「市の事業でこんなイベントがあればいいのに！」ツイッ
ターやフェイスブックの活用講座の企画など、皆さんの
自由な発想でご提案ください。

募集期間 ● 令和8年4月上旬～7月下旬(予定)

選考方法 ● 書類審査、非公開審査会

事業費 ● 上限100万円

編集後記

自分のスマートフォンにAIアプリをダウンロードしました。もっばら我が家のワンコの写真を加工して楽しんでいますが、たまに、とりとめのない質問をしてみます。すると、あっという間に会話調で返答が来ます。その速さやそれっぽさに驚き、大変な時代になったものだと思いつつ、頑張って追いついていかなければと思う今日この頃です。(m)

市民活動だより VOL.34 2026年2月16日発行

【編集・発行】

■田原市民活動支援センター

開設場所: ①田原文化会館フリースペース(火曜日・土曜日/正午～午後4時)

②田原市役所企画課(平日/市役所業務時間内)※祝日は除く

Eメール shiminkatsudo@city.tahara.aichi.jp

■田原市役所 企画課(南庁舎3階) TEL.0531-23-3507 FAX.0531-23-0669

Eメール kyoudou@city.tahara.aichi.jp



▲田原市民活動支援センター
のホームページ

第19回

見て、触れて、体験できる!!

しみのひろば

入場
無料

無料体験ブース

- ・DJ 体験
- ・大葉掴み取り体験
- ・HIPHOP, フラダンス体験
- ・プログラミング体験 etc.

ステージ発表

- ・渥美太鼓「順成観音太鼓」
- ・HIPHOP, フラダンスショー
- ・歌、楽器ライブショー
- ・プログラミングショー etc.

2026.02.01.(SUN)

OPEN 13:00 CLOSE 19:00

会場：田原文化会館（館内）

食・販売ブース

- ・渥美半島たはらブランド有志
- ・田原洋菜部会有志
- ・遊食ダイニング風雅
- ・泉つまもの出荷組合
- ・Teafull NewYork etc.

SPECIAL TIME

17:00 以降、館内がライトアップ!!
みんなで点灯式のカウントダウンをしよう!!

★★ライトアップ以降のステージ★★

- ・Dance studio MAZE
- ・Ka Pā Hula O Ka Lehua Makaanoe 田原
- ・buddies

ブースをまわって
クイズに答えて
景品ゲット!!!!

スタンプラリー



問合せ：田原市民活動支援センター 田原文化会館1階 火・土曜日（12:00-16:00）開設

Tel 090-9123-7983（鈴木） E-mail shiminkatsudo@tahara.aichi.jp

主催：田原市民活動支援センター 共催：田原市 企画・運営：しみのひろば運営委員会

2026.02.01.(SUN)

会場：田原文化会館 (館内)



OPEN 13:00

CLOSE 19:00

「しみのひろば」は、田原市内でまちづくりにかかわる市民活動を行う人たちが集まり、情報交換したり、活動を紹介したりすることで、よりよいまちづくりを進めることを目的に開催しているイベントです。会場で、さまざまな市民活動を見て、体験して、知ってください。一緒に、市民の力をまちづくりに活かしていきましょう。

無料体験ブース

プログラミングスクール GRIT
Ka Pā Hula O Ka Lehua Makanoe 田原
泉つまもの出荷組合
Dance studio MAZE
道端協同組合
豊橋みなみおやこ劇場
視覚障害者団体さくらんぼ
要約筆記サークルみみ友たはら etc.



食・販売ブース

渥美半島たはらブランド有志
(宮川産業・長栄・Gファーム・市飲食店組合)
遊食ダイニング風雅
泉つまもの出荷組合
田原洋菜部有志
Teafull NewYork
一般社団法人ほっきょく
子どもの食と未来を守る会たはら etc.



活動紹介ブース

CAEA 渥美半島環境活動協議会
NPO 法人環境ボランティアサークル亀の子隊
視覚障害者団体さくらんぼ
NPO 法人たはら国際交流協会
田原市図書館サポーターズおおきなかぶ
豊橋みなみおやこ劇場
和漢薬膳料理 春待坂
子どもの食と未来を守る会たはら
たはら市民活動応援隊
NPO 法人たはら広場
要約筆記サークルみみ友たはら
一般社団法人ほっきょく

ステージ発表

Ka Pā Hula O Ka Lehua Makanoe 田原
プログラミングスクール GRIT
渥美太鼓「願成観音太鼓」
Dance studio MAZE
buddies
まつぼっくり
たはら太極拳教室
ギターマンドリンサークルすずらん
奏 DAYS
こんなみゅーじっく
一般社団法人ほっきょく
豊橋みなみおやこ劇場
視覚障害者団体さくらんぼ



ここがポイント!!!!

今回は開催時間を 13 時～ 19 時で設定し、今までとはひと味違った(しみのひろば)を企画しました。ステージ発表では文化会館アトリウムを舞台に遅い時間ならではの照明の映える(17.00以降点灯式)、迫りに満ちたパフォーマンスをお届け!!!
また、展・販売ブースも常連の団体だけでなく、今回初出展の団体も数多く、それぞれ熱量の高い展示・体験・販売で臨みますので、新感覚のブース展示をお楽しみいただけると思います!!

スタンプラリー

ブースをまわって
クイズに答えて
景品ゲット!!!!



PICK UP!!

泉つまもの出荷組合
大葉味噌おにぎり! 大葉ジュース!
体験参加で大葉をゲットしよう!



Teafull NewYork
お茶に特化した挽菓子。
大人気の抹茶ラテなど!!



渥美半島たはらブランド有志
(宮川産業・長栄・Gファーム・市飲食店組合)



遊食ダイニング 風雅
風雅オリジナルの 美味し過ぎる
デザート&フード!!



一般社団法人 ほっきょく
子どもの居場所を開設
当日はレモネードや物販をします!



buddies
みんなできること持ち寄って
奏でる音楽ワーク!!



奏 DAYS
アカベラグループ奏 DAYS が
3年ぶりにしみのひろばに帰ってきた!



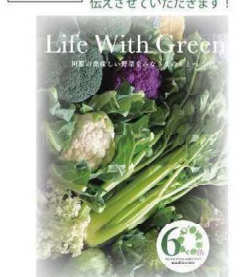
プログラミングスクール GRIT
楽しく体験ができます!
史上初! プログラミングの
ステージ発表もあります!



Dance studio MAZE
迫力満点のステージ!!!!
無料体験もあります!!



田原洋菜部有志
新鮮な野菜の販売をしながら
良い野菜の選び方や
おすすめレシピなども
伝えさせていただきます!



Ka Pā Hula
O Ka Lehua Makanoe 田原
ゆっくりと流れる時間を
味わってください! 体験もできます!





企業・学生等ボランティア活動紹介

1 企業等ボランティア

課名等	事業者・企業名	内 容
企画課 子育て支援課	トヨタ自動車田原工場	<p>○世のため活動 清掃活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園、小・中学校の草刈り、清掃等を実施 ・表浜自然ふれあいフェスティバル参加 <p>○ちょいボラ 折り紙ボランティア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各保育園に飾り用折り紙寄付 ・保育園を訪問し園児に折り紙をプレゼント <p>○トヨタ自動車田原工場S X会 清掃活動等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園の環境整備（草刈り、網戸の張替え、破損箇所修理など）
生涯学習課	トヨタ自動車田原工場 アイシン田原工場 フタバ産業田原工場	<p>○田原市少年少女発明クラブ 夏休みの工作指導（R7. 6. 21～R7. 8. 23 計 7 回実施）</p> 
地域福祉課	トヨタ自動車田原工場	<p>社会福祉法人成春館</p> <p>○R7.4.9 トヨタ自動車田原工場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドローンによる空から見る花見、風景撮影 <p>○R7.10.19 トヨタ自動車田原工場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蔵王苑、蔵王の杜 施設の窓ガラス磨き及び施設周辺の清掃活動
スポーツ課	トヨタ自動車(株) 150人 (株)アイシン 50人 トヨタ紡織(株) (豊橋市) 50人 (株)セキノ興産 (豊橋市) 8人 シーヴェイテック 4人 三菱UFJ銀行 5人	<p>○第 65 回中部・第 55 回北陸実業団対抗駅伝競走大会 (R7. 11. 9)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コース（沿道）の整理、カラーコーンの設置・撤去等
	トヨタ自動車(株) 54人 (株)アイシン 20人 デンソー15人 日本郵便（豊橋市、田原市内の局から）22人	<p>○第 72 回渥美半島駅伝競走大会（R8. 2. 1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コース（沿道）の整理、カラーコーンの設置・撤去等

<p>ジェイテクト STINGS 愛知 (岡崎市) 選手・OB・コーチ 4名</p>		<p>○中学生バレーボール教室 (R7. 8. 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バレーボールを通じた青少年の健全育成を目指すとともに、国内トップアスリートからの技術指導を通じた競技力及び体力の向上を目指す。 ※講師料は地域貢献活動の一環として行うため無料としているが、一泊二日分の宿泊費用及び当日の昼食代は主催者負担とする形式で教室を開催している。
	<p>トヨタ自動車硬式野球部 (豊田市) 5名</p>	<p>○中学生野球教室 (R8. 1. 17)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野球を通じた青少年の健全育成を目指すとともに、国内トップアスリートからの技術指導を通じた競技力及び体力の向上を目指す。 ※H30 から指導を受けている。 ※地域貢献活動のため、費用は選手の昼食代のみ。

2 学生ボランティア

課名等	団体名	内 容
街づくり推進課	田原中学校のボランティアクラブ「たはランティア」	まちなか賑わいづくり実行委員会や田原中部地区景観まちづくり検討会の活動への協力
	福江中学校のボランティアクラブ「ドリームの会」	清田・福江校区まちづくり推進協議会の活動への協力
総務課 高齢福祉課	愛知大学 学生地域貢献事業 「おいでん喫茶」	<p>2018年に設立。 一色集会所の一色「爺ちゃん婆ちゃん喫茶」や田原福祉センターの「よってきん会」において、月1回ずつ、学生が企画したゲームなどを行い高齢者向けコミュニティー活動の活性化に取り組んでいる。</p> 
高齢福祉課	田原福祉グローバル専門学校「たっぷく冒険隊」	<p>○体験型イベント「たっぷくキャンプ」を開催。(R7. 7. 21) 田原市内の小学3年生から6年生を対象に、専門学校の館内で福祉に関する用具(点字体験等)や言葉を取り入れたゲームを通して福祉の魅力を伝えた。</p> 

各委員の取組み

1	渡会 美加子 委員
<p>○たはら市民活動支援センター</p> <ul style="list-style-type: none">・「みんなの声」意見について・第19回しみんのひろばについて	

ホワイトボード まちづくり・市民活動 みんなの声一覧 2025年4月～2026年2月

田原市民活動支援センターまとめ



※読み易いように、ひらがなを漢字にしたり、文末の表現を変えたりしています。

※似たような記述に関しては(数字)でまとめています。

※その他、過激なものや誹謗中傷といったものはセンターの判断で一覧に挙げていません。

☆まちづくりに関連する意見・要望

- ・すばらしい町です。若い人が住みたいと思う施設を増やしてください。
- ・渥美線の値段が高い！(5) バス代安くして。
- ・鉄道路線を増やしてほしい。交通網をよくしてほしい。 ・室内で遊べる場所がほしい。今すくっとしかない。
- ・遊ぶ場所を増やしてほしい(3)
- ・田原市はとってもいいところ。伊良湖に温泉もある。もっと近ければサイコー！
- ・託児所が急でもOK なところや、7時から19時まで開設している学童保育がにできると働きやすくなる。
- ・子どもが思いっきり遊べる公園がもっと増えとうれしい

☆商業関係諸施設の誘致・建設に関する意見・要望

- ・スタバ(23) ・ミスタードーナツ(7) ・サイゼリヤ(2) ・ジョイフル ・丸亀製麺 ・ケンタッキーフライドチキン
- ・ドンキホーテ(4) ・ポムの木(オムライス屋) ・ユニクロ(2) ・ダイソー(3) ・プリクラ ・ポケモンセンター(6)
- ・ゲームセンター(5) ・ボーリング場 ・駅にコンビニ(2) ・リサイクルショップ ・楽器店 ・eスポーツ体験施設
- ・スイミングスクール ・映画館、体育館も増やしてほしい。 ・「ららぽーと」
- ・ドッグランとペット用品を売っている大きい店！

☆その他

- ・田原市内のバスケットボール部です。
- 春の大会を無くすと聞いたけど、絶対無くさないでください。私たちの未来を奪わないでください。
- ・バスケの環境をもっと増やしてほしい。

第19回しみのひろば 2026.02.01 開催

「しみのひろば」は、市内のまちづくりに関わる市民活動団体や個人が、日頃の活動を紹介したり発表したりして市民の方々と交流するイベントです。

1. 開催日時・場所

* 2026(R8)年2月1日(日) 13時～19時 * 田原文化会館1階

2. 実施の概要

それぞれのまちづくりに関する活動紹介や田原市の魅力を、ブース展示やワークショップ、ステージ発表、販売などの形で行い市民と交流した。

* 28 団体が参加（ブース出展 20、ステージ発表 12 同時参加を含む） ※チラシ参照

* 約 1,000 人の市民と交流

3. 実施の効果

- ・昨年度、会場と演出を変えたことによって新しい参加団体があったが、今年度も引き続き参加された団体が多くあり、その関心と効果の高さが実証できた。
- ・本年度も新たな出展団体があり、来場者の関心を呼んでいた。
- ・太鼓のパフォーマンスから始まり、その後のアトリウムでのステージ発表では、歌唱、楽器演奏、フラダンス、ストリートダンスだけでなく、活動や映像の発表などがあり、田原市内で挑戦されている活動を知ることができ、来場者を魅了した。
- ・全体を通して、多くの市民にさまざまな活動を知ってもらう機会となり、市民活動団体交流・啓発事業としての効果は十分にあった

4. その他の成果、今後の課題、展望等

- ・午後開催ということで、田原文化会館アトリウムは、17時以降鮮やかな照明に照らされ、魅力的な空間となった。新たな試みとして照明の演出、モニターの設置は来場者にインパクトと関心を与えた。
- ・照明や音響の演出のため、会場周辺への配慮が必要であった。多くの市民の理解を得られる開催を心掛けたい。
- ・今後も協力、関係していく団体の参加を増やし、まちづくりへの関心を高めていけるよう実施していきたい。

5. 開催の様子

* ブース出展の様子



* 多目的ホールでのオープニング



* アトリウムでの発表

